

ポンポン山雑感

今年の目標の1つに「カタクリ花三昧」を挙げていましたが、狙い通りでした。5か所で鑑賞することが出来、カタクリの花で満腹になりました。日程順に挙げると、清住カタクリ園、ポンポン山、矢花の郷カタクリ園、毛無山、湖北の乗鞍岳です。

電車を利用して手軽に行けるのは、清住のカタクリ園です。今回は向山に途中まで登り、ヒカゲツツジを一輪見つけ、清住のカタクリ園に行きました。とても欲張りな計画でした。3月30日に行きましたが、1週間後であればニリンソウも楽しめたでしょう。パンフレットに4月5日カタクリ祭りと記載されていました。地元の方々の地道な保護活動の賜物です。

ポンポン山は4月5日に行きました。昨年より花の色合いが薄くなったようです。さび病も出始めています。それでも、お花畑が広がり頑張って咲いてくれています。4月12日に行った会員さんが「綺麗に咲いていたよ」と教えてくれました。2週間ほどは楽しめるようです。沢山の方々が訪れ、賑わっています。これからも保護活動のお手伝いをしたいです。

矢花の郷は4月6日に行きました。ここは傾斜地を利用し敷地が広いので、まだ元気に咲いているカタクリもありました。文珠山と矢花の郷をセットにし、3月末に訪れると良いでしょう！

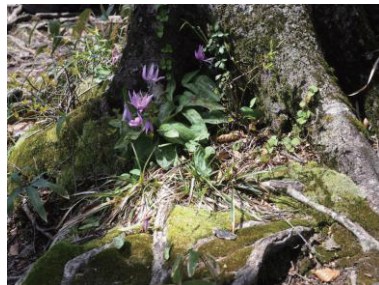
岡山の毛無山には4月20日に登りました。カタクリ情報を得て出かけたのですが、毛無山～白馬岳までの稜線にずっと咲いていました。あまりの凄さに驚きました。特にロープを張っているわけではありませんが、皆さん写真を撮るだけ・愛でるだけというルールを守っているからでしょう。そして、シカの食害が少ない（ないかも？）ようです。ハイキングされる方々は、もっと有名な山に行くのかもしれませんが。

最後は4月27日の湖北の乗鞍岳です。「この時期にこの山で！！」という意外性に驚きました。寒い地域なのでこの時期でもカタクリの花が咲いているのでしょうか。リーダーが「ここでカタクリの花を見ているよ！」と教えてくれましたが、イバラを避けながら登るイメージが強いので、印象に残っていないのかもしれませんが。人の記憶は曖昧です。

2026年6月 KUSUMI



ユキワリイチゲ



カタクリ



稜線のカタクリ